

平成27年度6月補正予算の概要

1 予算規模等

今回の補正予算は、旧広瀬邸庭園整備事業等の単独事業をはじめ、防災行政無線整備事業費等の施策費のほか、消防自動車整備事業の公共事業及び経常経費について予算措置しています。

この結果、一般会計で、補正額9,220万4千円の追加、補正後の予算総額は歳入歳出それぞれ486億235万2千円となり、対前年度同期比は、15億8,356万6千円、3.4%の増となっています。

また、特別会計では、公共下水道事業特別会計が、補正額1億100万円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ57億2,874万3千円となり、対前年度同期比は、3億453万6千円、5.0%の減となっています。

一般会計、特別会計合わせた補正額は、1億9,320万4千円の追加、補正後の予算総額は、歳入歳出それぞれ852億5,830万9千円となり、対前年度同期比は、28億9,738万1千円、3.5%の増となっています。

2 一般会計補正予算の主な事業

(1) 公共事業

消防自動車整備事業（消防本部 総務警防課）

1 事業目的

市民が安心して生活できることを目指し、複雑多様化する各種災害に対応するために最新鋭の消防自動車の更新整備を行い、車両のオートメーション化、軽量化が図られることにより、安全・確実・迅速に災害対応を実施する。

2 補正の内容 財源補正

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		199,264	0	199,264
財源内訳	国	45,598	△45,598	0
	市債	131,200	55,800	187,000
	一財	22,466	△10,202	12,264

緊急消防援助隊設備整備補助金の配分なしとの内示による財源補正

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国庫補助金(1/2) △45,598千円(緊急消防援助隊設備整備費補助金)
- (2) 消防自動車整備事業債 55,800千円
- (3) 一財 △10,202千円

公共事業は、財源補正のみです。

(2) 単独事業

障がい者支援施設整備事業 (福祉部 地域福祉課) (新規)

1 事業目的

社会福祉法人が国庫補助事業（社会福祉施設等施設整備費国庫補助金）を活用し整備する社会福祉施設等について、国庫補助の内示が見込まれるため、新居浜市障害者支援施設整備費補助金交付要綱に基づき助成する。

2 補正の内容 補助金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			0	26,622
財源内訳	一財	0	26,622	26,622

障がい福祉サービス事業所「(仮称) はびねすハビリテーリングセンター」整備にかかる社会福祉法人はびねす福祉会への助成

(1) 負担金補助及び交付金 26,622千円 (補助金)

3 補正に係る財源内訳

(1) 一財 26,622千円

高齢者生きがい創造学園環境整備事業 (教育委員会事務局 社会教育課)

1 事業目的

高齢者生きがい創造学園については本年4月に本棟ホール部分からの雨漏りが発生したため、屋上防水シートの張替えを行い、施設の適切な維持管理を図る。

2 補正の内容 工事費の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			6,000	9,072
財源内訳	その他	0	9,072	9,072
	一財	6,000	0	6,000

高齢者生きがい創造学園本棟ホール屋上防水にかかる工事費

(1) 工事請負費 9,072千円 (屋上防水工事費)

3 補正に係る財源内訳

(1) 公共施設整備基金繰入金 9,072千円

旧広瀬邸庭園整備事業（教育委員会事務局 スポーツ文化課）

1 事業目的

新居浜市の礎となった別子銅山の文化遺産である旧広瀬邸内庭を、故郷への愛着を育み、地域コミュニティ再生の拠点とするべく創建当時の状態に復元整備する。

2 補正の内容 委託料の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		2,906	15,525	18,431
財源内訳	市債	0	13,900	13,900
	一財	2,906	1,625	4,531

旧広瀬邸庭園整備にかかる委託料

(1) 委託料 15,525千円 (旧広瀬邸庭園整備委託料)

3 補正に係る財源内訳

(1) 地域活性化事業債 13,900千円

(2) 一財 1,625千円

単独事業費は、51,219千円の追加となっています。

(3) 施策事業

地域づくり促進事業費（市民部 地域コミュニティ課） (新規)

1 事業目的

自主自立の地域づくりを担う人材の育成と確保のため、「地方創生コミュニティ・イノベーター志縁塾」を開設し、様々な活動分野や地域において活動する人々に対して、共に学ぶ機会を提供することで、企画提案や事業提案など、地域と共に地域づくりを行い、地域の課題解決に繋げる。

2 補正の内容 報償費等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	1,604	1,604
財源内訳	県	0	800	800
	一財	0	804	804

県の新ふるさとづくり総合支援事業補助金の採択が見込まれることによる、「地方創生コミュニティ・イノベーター志縁塾」開設に伴う講師謝礼・視察旅費等

(1) 報償費 336千円 (講師謝礼金)

(2) 旅費 461千円 (講師旅費等)

(3) 使用料 394千円 (視察バス借上料)

(4) その他 413千円 (消耗品費、印刷製本費、通信運搬費)

3 補正に係る財源内訳

(1) 県支出金 (1/2) 800千円 (新ふるさとづくり総合支援事業補助金)

(2) 一財 804千円

防災行政無線整備事業費（市民部 防災安全課）（新規）**1 事業目的**

防災行政無線が雨や雷等がかき消され、放送内容や災害情報が住民に十分伝わらない課題が指摘されていることを踏まえ、災害情報を住民へより確実に伝達するため、市内110自主防災組織の代表者宅等への戸別受信機の整備等を行う。

2 補正の内容 器具購入費等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	6,869	6,869
財源内訳	県	0	2,200	2,200
	一財	0	4,669	4,669

県の市町戸別受信機等緊急整備事業費補助金を活用した防災行政無線戸別受信機購入費、ダイポールアンテナ設置委託料等

- (1) 器具購入費 6,156千円（防災行政無線戸別受信機、ダイポールアンテナ）
 (2) 委託料 713千円（ダイポールアンテナ設置委託料）

3 補正に係る財源内訳

- (1) 県支出金（4/10） 2,200千円（市町戸別受信機等緊急整備事業費補助金）
 (2) 一財 4,669千円

空き家等対策事業費（市民部 防災安全課）（新規）**1 事業目的**

新居浜市空き家対策計画を策定するため、現在把握しているデータを基に、老朽化の著しい約750箇所の老朽度を点数化する調査などを行い、空き家等対策の推進に関する特別措置法第11条で規定されている空家等に関するデータベース整備を行う。

2 補正の内容 委託料の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	6,891	6,891
財源内訳	国	0	3,445	3,445
	一財	0	3,446	3,446

平成27年度社会資本整備総合交付金の配分内示があったことによる空き家のデータベース作成委託料

- (1) 委託料 6,891千円（空き家等調査委託料）

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国庫補助金（1/2） 3,445千円（社会資本整備総合交付金）
 (2) 一財 3,446千円

避難所資機材等整備事業費（市民部 防災安全課）（新規）

1 事業目的

地震等による大規模災害に備え、避難対策の促進を図るため、避難所への資機材等を整備する。

2 補正の内容 委託料、備品購入費の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			0	4,008
財源内訳	県	0	1,600	1,600
	一財	0	2,408	2,408

県から平成27年度市町避難対策支援強化事業費補助金の内示があったことによる、指定避難所である公民館への簡易トイレ整備のための備品購入費及び防災井戸を整備するための委託料

- (1) 委託料 2,919千円 (打ち抜き井戸、深井戸設置)
- (2) 備品購入費 1,089千円 (簡易トイレ購入費)

3 補正に係る財源内訳

- (1) 県支出金 (4/10) 1,600千円 (市町避難対策支援強化事業費補助金)
- (2) 一財 2,408千円

小学校教育研究県指定校費（教育委員会事務局 学校教育課）

1 事業目的

文部科学省が学校における食育の充実に資するため推進している「スーパー食育スクール事業」の事業実施校に泉川小学校が指定されたことにより、「食と健康」～食育の推進による健やかな体づくりを目指して～を取組テーマとして、食育活動を推進する。

2 補正の内容 報償費、旅費等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			100	1,350
財源内訳	県	100	1,350	1,450

文部科学省所管の「スーパー食育スクール事業」に係る事業採択が決定したことによる、食育のモデル実践プログラムを構築する総合食育推進事業を実施するための消耗品費、印刷製本費等

- (1) 講師謝礼 30千円 (食育講演会)
- (2) 旅費 196千円 (先進地視察、講師旅費等)
- (3) 消耗品費 321千円 (食育関係教材等)
- (4) 印刷製本費 560千円 (実践校研究集録)
- (5) 通信運搬費 16千円 (資料等郵送代)
- (6) 手数料 227千円 (血液検査代)

3 補正に係る財源内訳

- (1) 県委託金 (10/10) 1,450千円 (教育研究県指定校費委託金)
- (2) 県補助金 (10/10) △100千円 (教育研究県指定校費補助金)

持続可能な開発のための教育推進費（教育委員会事務局 学校教育課）

1 事業目的

子どもたちに現代社会の様々な課題を自らの問題として捉え、取組み、解決し、実践化していかうとする態度を育成し、将来にわたって持続可能な社会を構築する担い手を育むESD教育を行う。

平成27年度は、四国のESD推進の拠点として、ESD主任をはじめとする教職員のレベルアップを図り、グローバルに活躍する人材の育成を目指す。

2 補正の内容 報償費、旅費等の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		509	4,277	4,786
財源内訳	国	0	4,277	4,277
	一財	509	0	509

文部科学省所管のユネスコ活動費補助金に係る補助事業として「四国におけるグローバル人材育成に向けたESD地域モデル推進事業」が採択されたことによる、研修会、協議会、相互交流、先進地視察等を実施するための講師謝礼、講師旅費等

- (1) 講師謝礼 1,895千円 (研修会、協議会等謝金)
- (2) 旅費 908千円 (研修会等講師、先進地研修旅費)
- (3) 消耗品費 321千円 (教材、書籍等)
- (4) 印刷製本費 532千円 (ESD冊子、パンフレット)
- (5) 委託料 81千円 (教職員研修反訳業務)
- (6) 自動車借上料 540千円 (大型バス借上げ)

3 補正に係る財源内訳

- (1) 国庫補助金 (10/10) 4,277千円 (ユネスコ活動費補助金)

施策費は、39,429千円の追加となっています。

(4) 経常経費

母子家庭医療費（福祉部 子育て支援課）

1 事業目的

ひとり親家庭への更なる支援充実を図るため、県内で統一して平成27年7月から助成対象者に父子家庭を加えることとなったため、現システムの改修を行う。

2 補正の内容 委託料の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			116,482	1,556
財源内訳	県	58,336	0	58,336
	その他	6,560	0	6,560
	一財	51,586	1,556	53,142

「愛媛県母子家庭医療費補助金交付要綱」の一部改正により、平成27年7月から父子家庭へ対象を拡大することとなったことによるシステム改修委託料

(1) 委託料 1,556千円 (システム改修委託料)

3 補正に係る財源内訳

(1) 一財 1,556千円

経常経費は、1,556千円の追加となっています。

3 事業を賄う財源（款別歳入）

(単位：千円)

款	補正前の額	今回補正額	補正後
国庫支出金	7,218,797	△37,876	7,180,921
県支出金	2,988,791	7,636	2,996,427
繰入金	1,947,983	30,744	1,978,727
諸収入	1,988,165	22,000	2,010,165
市債	4,892,100	69,700	4,961,800
計	48,510,148	92,204	48,602,352

4 特別会計の補正内容

(※財源内訳は今回補正に係る財源のみ記載しています。)

(1) 公共下水道事業特別会計

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			5,627,743	101,000
財源内訳	国	452,300	50,500	502,800
	繰入金	1,879,602	5,100	1,884,702
	市債	1,234,800	45,400	1,280,200

社会資本整備総合交付金の内示増に伴う事業費の追加

・建設費(101,000千円)